

湘南支部第16回

総会議案書

(日時) 2022年8月5日(金)

(会場) 藤沢市役所5階 第1会議室

日中友好協会神奈川県連合会

湘南支部

## 第16回湘南支部総会・プログラム

1. 開会挨拶：山内副支部長
2. 来賓挨拶：大森 猛 県連会長  
増田恒雄 顧問
3. 議長選出
4. 資格審査：古牧理事
5. 議事
  - (1) 2021年活動報告：山内副支部長
  - (2) 〃 決算報告：渡辺理事
  - (3) 会計監査報告：府川監査
  - (4) 2022年運動方針（案）
  - (5) 〃 予算（案）： 渡辺理事
  - (6) 質疑・応答
  - (7) 採決
6. 次期役員選出
7. 役員紹介・挨拶
8. ニエ・アルをしのぶ会 会計報告
9. 閉会挨拶

## 2021 年度活動総括

昨年度は、①コロナ禍と②米中対立の激化、③中国の日本への好感度も 2021 年度の 32.0%(嫌日 66.1%)に下がり、日本の中国への好感度もメディアの中国及び共産党批判の中で、下がり続け(9%)、嫌中が 90.9% に増幅したこと、③日中友好と不再戦の運動が大切なこと、④コロナ禍の中でもマスクや医療用品を相互に送りあったこと、などとなっています。「視野は大きく、活動は身近な支部から」をモットーに地道にこつこつと続けたい。1. 組織活動では、この 1 年間では正会員が 15→16 名、準会員が 15→14 名となった。正会員の高齢化が進んでいるのが理由。

2. 役員会は毎月開きました。
3. 県連役員会への参加は総会以外には 1 回だけにとどまった。反省点です。
4. 映画会 1 回、講演会 3 回に取り組み毎回 10~31 名と、懇談と懇親を深めることができた。
5. ニエアル記念広場の毎月清掃と保存会行事への参加を通じて、当会の地道な活動への理解が広がった。2022 年度のニエアル記念碑前祭はコロナ禍のなか来賓限定で行われたが、当会には招待状が来なかった件について、市の保存会事務局に記念碑創立の経緯を伝えて今後善処してほしい旨を正式に申し入れしました。
6. 行政への提案という点では、鶴沼橋の補修が 7 月には補修された。
7. その他、要望を通じての市の行政の改革改善という点で、会員或いは広く在日または観光客の要望の把握などは課題だ。
8. 最後になりましたが、カレンダーの普及 50 本に取り組みました。

## 活動経過

- 20210808 第15回湘南支部総会 15時半～ 市民会館第3会議室 菅野氏の講演コロナ感染症拡大のため延期
- 20210906 ニエアル広場の清掃 10時半～
- 20210908 湘南支部理事会 15時 市役所5階
- 20211004 ニエアル広場の清掃 10時半～
- 20211013 湘南支部理事会 14時 市役所5階
- 20211101 ニエアル広場の清掃 10時半～
- 20211107 菅野正則氏の記念講演「西岡瑞枝手記から見えてきた中国の現代史」13時半～ 市役所5階 15名
- 20211127 第10回中国百科検定受験
- 20211205 藤沢市と中国昆明市との友好都市提携40周年記念誌「友好40年の歩み」発行 湘南支部にも1冊届く
- 20211206 ニエアル広場の清掃 10時半～
- 20211222 湘南支部理事会 13時半 市役所5階
- 20220110 ニエアル広場の清掃 10時半～
- 20220116 映画「望郷の鐘」、市役所5階・第3会議室13時半～ 31名
- 20220204 湘南支部理事会 9時半 市民活動推進センター 小林マスオさん冊子製作 45冊
- 20220207 ニエアル広場の清掃 10時半～
- 20220307 ニエアル広場の清掃 10時半～
- 20220326 聞き語り「わたしの満州物語―生誕から引揚げまでの思い出」市役所5階・第3会議室13時半～ 27名
- 20220404 ニエアル広場の清掃 10時半～
- 20220408 湘南支部理事会 市役所5階 10時
- 20220502 ニエアル広場の清掃 10時半～
- 20220503 山内若菜さん講演会「絵で語り継ぐ」市役所5階 第3会議室13時半～ 10名
- 20220530 湘南支部理事会 14-16時 市役所5階
- 20220607 ニエアル広場の清掃 10時半～
- 20220705 ニエアル広場の清掃 10時半～
- 20220717 ニエアル記念碑・碑前祭、県連としての参拝 参加4人
- 20220720 湘南支部理事会 市役所5階 14時
- 20220730 神奈川県連総会 13時半～17時 神奈川県民センター
- 20220802 ニエアル広場の清掃 10時半～
- 20220805 第16回 湘南支部総会13時半～ 市役所5階 第1会議室

**2021年度 湘南支部決算報告**  
(2021/07/01～2022/06/30)

収入	科 目	予 算	金 額	備 考
	前期繰越金	262,596	262,596	郵貯 80,250 現金 182,346
	会 費	294,000	256,000	会員 15名 特別会員 1名
				準会員 14名
	研究中国	4,800	4,800	800円 3名
	事業収入	60,000	60,000	カレンダー ¥1200 50本
	雑収入	20,000	19,000	カンパ・講演会資料代
	(小 計)	(378,800)	(339,800)	
	合 計	641,396	602,396	

支出	科 目	予 算	金 額	備 考	
	県連送金	会 費	177,600	158,870	
		研究中国	4,800	4,800	
		事業費	60,000	45,000	カレンダー 50本
	新聞発送費	60,000	36,079		
	活動費	120,000	69,042	新聞発送事務局費 2021.7月～ 1h*2回/m ¥2000 ロッカー・会場費・備品賃貸料・HP 他	
	事務用品費	20,000	1,340		
	印刷代	60,000	17,483	新聞折込み料含む	
	通信費	40,000	7,908	切手・振込み手数料他	
	交通費	40,000	27,694	講師謝礼含む	
	予備費	20,000	0		
	(小 計)	(587,400)	(368,216)		
	次年度繰越金	53,996	234,180	郵貯 38,231 現金 195,949	
	合 計	641,396	602,396		

## 2021年度の湘南支部 会計監査報告

(1) 7月13日午前10時過ぎから、藤沢駅南口の喫茶店で、会計監査を行いました。会計担当の渡辺さんと会計監査の私・府川の2名の参加です。担当から、各種書類（決算報告書、収入・支出を記帳した帳簿、振込票、現金、通帳の写し、レシート類）を呈示され、説明を受け、監査をしました。

(2) 担当者は5年目です。事務はきちんと整理、記帳がされ、特に問題はありません。コロナ禍が3年目に継続し、「嫌中」の強まるなかで、支部の取組みや、この間の担当者の苦勞を察します。ご苦勞さまです。

(3) 湘南支部は、決算報告書の通り、前期繰越金約26.2万円が、次期繰越金は約23.4万円となりました。約2.8万円少なくなりました。繰越金を除いた実収入は33.9万円。実支出は36.8万円で、差引き2.8万円赤字で、その分次期繰越金は、昨年引き続き減ったわけです。

(4) 会費収入が予算より、3.8万円減りました。総括報告が示しているように高齢層を中心に会員、準会員の減少によるものです。新年度は、とりわけ若い層の中に会員、準会員を着実に増やしていきたいものです。

(5) コロナ禍などで活動が自粛せざるをえなかった事、と「日中友好新聞」の発行が月2回になり、支出の各項目が抑えられ、予算に対する執行率が減少しています。

(6) 今年度の予算案は、前年度と同じ考えで、活発な行動計画に見合う組み方がされています。コロナ禍や「嫌中ムード」がまだ続きそうですが、そんな中でも、みんなで力を合わせ、取り組みを拡げていきたいものです。

2022・8・5

会計監査・府川 清 (印)

2022年度（2022年9月～2023年8月）

## 湘南支部運動方針（案）

### はじめに

新型コロナウイルス感染症がパンデミックの状況から抜け出せない中で、人と人がつながり合う国際友好運動をどうすすめるのか、厳しい局面に工夫が求められています。

湘南支部では全国的に見てもいち早く Zoom 会議を導入して役員会を継続して開催してきました。これからも Zoom や SNS を利用しての組織的な結びつきを強化する必要があるでしょう。また、メーリングリストを使っての情報発信も有益であり、ウェビナーなどの機能を利用した非対面式講演会・学習会などにもチャレンジすべきです。

一方で、対面で人と人が交流することの意義の大きさも明らかとなっている。中国訪問旅行はまだ先になるでしょうし、中国からの訪日旅行（インバウンド）も展望は開かれていません。今年は湘南支部ゆかりの聶耳（ニエアル＝中国国家作曲家）生誕 110 周年に当たります。こうした機会を通じて、中国の人や文化、歴史や社会についての理解が深まるよう、私たちも力を尽くしましょう。

今年2月、世界史を揺るがすロシアのウクライナ侵攻という突発事件がおこりました。NATO のウクライナへの勢力拡大が背景にあったとは言え、一方的に他国を侵略するなどということは許されることではありません。全世界がロシアのウクライナ侵攻に反対しました。ところがアメリカのバイデン大統領は、ウクライナ戦争は民主主義陣営対専制主義陣営との闘いだと位置付け、中国専主義とも戦わねばならないと台湾問題を持ち出し岸田首相とバイデン大統領との日米首脳会談では、「台湾海峡の平和と安定の重要性」を明記した共同声明が発せられました。、中国の行動を口実として、中国への軍事的な対応を強化することは、“軍事対軍事”の危険な悪循環を生み出すだけです。日中不再戦を指針とする私たちは、軍事対応拡大路線を絶対に許すことはできません。

さらに、日本の大手メディアでは尖閣列島問題や新疆、香港問題を最大限に活用して、「嫌中」報道を繰り返しています。災害や事故でさえ、ことさらに嫌悪感をあおる報道ぶりには怒りすら覚えます。私たちは機関誌や SNS、各種行事を通じて、こうした「オール嫌中体制」にひたすら抗っていくほかありません。市民の連帯の力で、世論に影響を与える強固な協会をつくりましょう。

### <1年間の主な課題>

1. 組織の拡大強化
2. 誰でも参加できるイベントの実施
3. 「ニエ・アルをしのぶ会」の支援活動
4. 日中友好カレンダーの普及
5. 中国百科検定の普及
6. ホームページの充実などインターネットの活用

## <具体的取組>

### 1. 組織の拡大強化

(1) 組織強化 5 原則に基づく支部活動をおこないます。

- ①定期的に役員会を開く
- ②多彩な行事を開催する
- ③会員、準会員、「研究中国」読者を増やし、組織を大きくする
- ④集金を確実に行う
- ⑤機関紙ニュースを発行する

(2) 次期総会までに会員を 3 名以上、準会員を 4 名以上増やし（純増）ます。

### 2. 誰でも参加できるイベントの実施

中国映画や世界遺産 DVD などの上映会や中国問題に関する学習会・講演会を隔月を目安に実施します。また、湘南地域在住の中国人、中国からの留学生らとの交流を図りたい。

### 3. 「ニエ・アルをしのぶ会」の活動支援

- (1) 「NPO 法人ゆい」と協力して、ニエ・アル記念碑公園の清掃を行います。
- (2) 神奈川県連とともに、ニエ・アルを偲ぶイベントに協力します。
- (3) 行政に働きかけ『聶耳記念碑公園の観光資源化』を推進します

### 4. 日中友好カレンダーの普及

カレンダーは中国の景観・風土・社会を理解し親しむ力になります。また財政活動でもあります。今年度の普及目標を 50 本とします。

### 5. 中国百科検定の普及と試験参加者増を目ざす。

中国百科検定は日中友好協会の重要な取り組みの一つになりつつあります。この取り組みで中国を正しく理解する人を広げていくことは、今後の中国と向き合う上で意義のある活動です。このための学習活動を神奈川県連と共催でおこない、受験者も増やしていきます。

### 6. 日中友好協会の活動を社会的に広めるためにホームページを活用し、充実させます。ホームページの閲覧者を増やす試みや SNS の活用なども視野に入れて、支部の社会的認知を広げるよう努めます。また、ニエアル記念公園について案内や地図、周辺の自然や観光情報、飲食店などを中国語でも紹介し、周知・宣伝を図っていきます。

## <年間スケジュール>

- |                    |                         |
|--------------------|-------------------------|
| 09 月 02 日（金） 17：30 | ウクライナの戦禍の現実写真展&講演会      |
| 11 月 16 日（水）（予定）   | 「あの子をさがして」映画上映会<br>定期総会 |

2022 年度 湘南支部予算案  
(2022/07/01～2023/06/30)

収入	科 目	21 年度予算	22 年度予算	備 考
	前期繰越金	262,596	234,180	郵貯 38,231 現金 195,949
	会 費	294,000	280,000	会員 18 名 特別会員 1 名
				準会員 18 名
	研究中国	4,800	4,800	1 冊 800 円 3 名
	事業収入	60,000	60,000	カレンダー ￥1200 55 本
	雑収入	20,000	20,000	カンパ・資料代
	(小 計)	(378,800)	(364,800)	
合 計	641,396	598,980		

支出	科 目	21 年度予算	22 年度予算	備 考	
	県連送金	会 費	177,600	173,270	
		研究中国	4,800	4,800	
		事業費	45,000	49,500	カレンダー ￥900 55 本
	新聞発送費	60,000	40,000		
	活動費	120,000	70,000	新聞発送事務局費 2018.7 月～ 1h*2 回/m ￥2000 ロッカー・会場費・備品賃貸料 他	
	事務用品費	20,000	5,000		
	印刷代	60,000	20,000	新聞折込み料含む	
	通信費	40,000	10,000	切手・振込み手数料 HP 他	
	交通費	40,000	40,000	講師謝礼含む	
	予備費	20,000	5,000		
	(小 計)	(587,400)	(417,570)		
	次年度繰越金	53,996	181,410		
合 計	641,396	598,980			



## 日本中国友好協会湘南支部規約

第1条 この会は、日本中国友好協会神奈川県連合会湘南支部とよび、事務局を藤沢市におきます。

第2条 この会は過去日本が中国をはじめアジア諸国へ侵略した歴史的事実をふまえ、21世紀にむけ、中国との友好平和をいっそう深めるために活動します。

第3条 この会は第2条の目的を達成するために以下の運動・事業をおこないます。

1. 日本と中国の平和友好を促進するための諸活動をおこないます。
2. 中国の政治・経済・文化・歴史等をまなぶための文化事業をおこないます。
3. 会員の要求にもとづく諸活動をおこないます。

第4条

1. この会の目的に賛成し、会費をおさめる個人、団体を会員とします。会員は、普通会員、賛助会員、団体会員、特別会員とします。会員は機関紙「日中友好新聞」を購読し、協会本部、県連、支部の各種活動や諸事業に参加できます。この会の諸機関にたいして発議し、役員、代議員を選び、またこれらに選ばれることができます。
2. 準会費をおさめる個人、団体を準会員とします。準会費は機関紙「日中友好新聞」を購読し、各種活動や諸事業に参加できます。  
会費が6ヶ月以上未納のばあいは会員の資格をうしなうことがあります。

第5条 この会につきの機関をおきます。

1. 総会

総会はこの会の最高決議機関で、年1回ひらきます。必要により、臨時総会をひらくことができます。総会は支部長が招集します。総会は会員の過半数の出席(委任状をふくむ)で成立し、議事は出席会員の過半数の賛成で決定します。

2. 理事会 理事会は総会の決定にもとづき、支部の日常の業務をおこないます。理事会は支部長が招集します。

第6条 この会につきの理事・監査をおき、任期はつぎの総会までとします。理事・監査は再選をすることができます。支部長1名、副支部長若干名、理事若干名。監査1名。

第7条 理事・監査は理事会で補充または増員することができます。

第8条 この会の経費は、県連の還付金、事業収入および寄付金でまかなう。

第9条 この会の予算、決算は総会の承認をえなければなりません。

第10条 この規約の改廃は、総会でおこないます。

[付則]

1. この規約にないことがらは本部、県連の規約に準じます。
2. 第9条の規定にかかわらず、初年度の予算については総会後の理事会の決定に基づいて施行します。
3. 本会の設立年月日は2007年5月13日であり、本規約も設立日から実施します。
4. この改定規約は、2008年6月14日から実施します。
5. この改定規約は、2018年8月13日から実施します。
6. この改定規約は、2020年8月8日から実施します。